



SUMMER COMPETITIONS 2026

＜All Star（クラブチーム・小学校団体）対象＞

【関東】USA All Star Challenge Competition 2026 EAST

【開催場所】アリーナ立川立飛

◆7月18日（土）

＜Dance部門＞ Senior/Open編成 全部門・全編成 Pom Prep部門

◆7月19日（日）

＜Cheerleading部門＞ 全編成 全部門

◆7月20日（月・祝）

＜Dance部門＞ Junior/Mix編成 Pom Prep以外の部門（Pom・Hip Hop・Jazz・Spiritleading）

【開催場所】駒沢オリンピック公園総合運動場体育館

◆7月28日（火）

＜Dance部門＞ Mini/Youth編成 Pom Prep以外の部門（Pom・Hip Hop・Jazz・Spiritleading）

【東海】USA All Star Challenge Competition 2026 CENTRAL

【開催場所】浜松アリーナ

◆8月1日（土）

＜Cheerleading部門＞ 全編成 全部門

＜Dance部門＞ Junior/Senior/Open編成 全部門

◆8月2日（日）

＜Dance部門＞ Mini/Youth/Mix編成 全部門

【関西】USA All Star Challenge Competition 2026 WEST

【開催場所】Life partner Arena（兵庫県立総合体育館）

◆8月11日（火・祝）

＜Cheerleading部門＞ 全編成 全部門

＜Dance部門＞ Mix/Junior/Senior/Open編成 全部門

◆8月12日（水）

＜Dance部門＞ Mini/Youth編成 全部門

【映像審査】USA All Star Challenge Competition 2026 Virtual

【開催日】2026年8月下旬映像提出締切予定

＜主 催＞

一般社団法人Cheer&Dance Education
United Spirit Association, Japan



主な変更について

- P.6 出場資格について > JCF（Japan Cheer Family）会員登録に関して 変更があります
- P.7 編成 / 部門 / 難度 / 人数区分について > 出場編成・部門の選択 > 【編成の選択】に変更があります
- P.9 競技部門のエントリーについて > 参加費 を変更しました
- P.16 各種申請について を記載しました
- P.18 海外大会への推薦について を記載しました

目次

※昨年大会からの変更または追記項目は、ページ内赤字表記

- P.5 大会参加にあたり
- P.6 出場資格について
編成 / 部門 / 難度 / 人数区分について
- P.8 演技フロア / 演技時間について
ルールブックについて
- P.9 競技部門のエントリーについて
- P.10 審査対象外部部門のエントリーについて
エントリー方法について
- P.13 大会当日について
- P.15 演技映像の撮影 / 提出方法について
- P.16 各種申請について
- P.17 審査 / 表彰について
- P.18 海外大会への推薦について
- P.22 大会の観覧について
今後の予定 / 大会成績証明書の発行について

大会参加にあたり

大会参加指針

競技者及び全てのチーム関係者（指導者・責任者・保護者など）は、本大会に参加するにあたり以下の指針を理解した上で参加すること
指針に沿わない・反する行為が発覚した際には、参加を認めない、または、以降の大会出場停止など相応の処分を課するものとする

- ・すべての参加者は、スポーツマンシップに則り行動すること
スポーツマンシップに著しく反する行為は、参加資格剥奪の対象となる
- ・コーチ・指導者は、技術レベルの向上を図る以前に個々の選手とチーム全体の能力を考慮し、演技のパフォーマンスレベルを決定する義務がある
- ・大会期間中、適正な引率者・監督・コーチが付き添うこと
- ・顧問・監督・コーチは、保護者及びその他関係者がしかるべく行動をとるよう監督すること
万が一、選手が負傷、もしくは急病等になった場合は迅速に対応すること
- ・**選手（未成年者は保護者）及びチーム関係者全員は下記の「大会参加同意内容」を遵守すること**
- ・選手の年齢に不相応な表現、公序良俗に反する要素（暴力・わいせつ・差別など）や、反社会的勢力・戦争や武器をイメージさせる演出・振付は禁止とする
- ・使用楽曲において暴力・わいせつ・差別用語などを含む歌詞が入っているもの、違法ダウンロードによる楽曲（音楽プロバイダーのサンプル楽曲含む）は禁止とする
- ・年齢規制違反や登録メンバー以外の出場などが発覚した場合は、審査対象外もしくはエントリーの取消処分とする
- ・上記以外にも著しくルールやマナー及び当協会のルールブックに反した事項が発覚し、主催者が必要だと判断した場合には、警告や審査対象外、エントリーの取消処分、それ以降の大会出場停止など、相応の処分を課する場合がある
大会終了後に事実が発覚した場合も、順位・賞の剥奪など同様の処分を課するものとする
- ・今大会は、大会開催の可否、運営方法、競技規定等は、感染症を含む考慮すべき状況により、変更が生じる可能性がありますので、ご了承の上、ご参加ください
- ・**大会当日に脳振盪を受傷した場合、大会出場を禁止とする**

大会参加同意内容

エントリーに際し、出場者（未成年者は保護者）及びチーム関係者全員が以下の内容に同意しているものとする

以下の参加同意内容を遵守すること

- 一、チアリーディング競技・ダンス競技が、怪我や病気の危険を伴うものであることを十分理解し、大会参加中に被った身体的・物質的障害について、チームもしくは個人に過失がある場合はもちろん、主催者が判断・指示したにも関わらず、不可避的に生じた場合も、その責任の一切は主催者・大会施設側に問いません
- 二、大会参加以前に脳振盪を受傷した選手が大会当日までに以下の条件を満たしていない場合は大会参加を禁止とし、不参加とすることに同意します
 - 二.一 はじめて脳振盪を受傷した場合、症状が完全に消失してから1週間以上経過していること
 - 二.二 過去に複数回の脳振盪を受傷している場合、最後の脳振盪から無症状で2ヶ月以上経過していること

※脳振盪の定義は以下に準ずるものとする
https://cheer-edu.org/pdf/concussion%20guidelines_240529.pdf
- 三、大会参加中における天災などの不測の事態により事故や怪我、感染症（者）との接触の可能性があることを認識しています
その際に生じたあらゆる身体及び精神的傷害について、主催者・大会施設側に対し一切責任を問いません
- 四、大会参加中の盗難や紛失については、自責・他責に関わらず主催者・大会施設に対して一切の責任を問いません
- 五、大会において、主催者もしくは主催者が認めた報道機関により撮影された画像・動画に関しては、主催者による広報制作物、また報道を目的とするメディア媒体等への利用を認め、肖像権等の権利主張を行わないことを承諾します
なお、主催者が認めないメディア媒体に無断掲載された場合は、一切の責任を主催者に問いません
- 六、大会の審査結果（得点・順位）は審査員による判定が最終的なものであり、再審査の対象とならないことに同意します
各チームは本大会において審査員が迅速かつ公正な判定を行う必要性を認識し、従って、当該判定に関するいかなる手続きによる再審査についても放棄します
- 七、一度支払った代金（参加費）の返金請求、ならびに会場での大会実施がなくなった場合の宿泊費・交通費等の請求は行えないことに同意します

<個人情報の利用について>

主催者が下記の目的のためにエントリー情報を利用することにつき、同意します

- 一、事業における宣伝物・印刷物の送付、送信等の案内
- 二、事業における市場調査、商品開発

出場資格について

【※JCF（Japan Cheer Family）会員登録に関して※】

JCF（Japan Cheer Family）を運用しているCheer Japanとは、現在新たな協力体制を構築するための協議中であることから、今大会においては、会員登録は必須ではありません。

※今後の大会、イベントに関してはまた改めてお知らせいたします。

- 1) **2026年4月2日**時点の学年（年齢）で構成されたクラブチーム及び小学校団体のチーム（性別不問）であること
- 2) 性別は不問
ただし、Cheerleading部門への出場は、全メンバーが女性、もしくは男女混合チームであること
- 3) チームのメンバー構成が該当する編成と部門を選択すること
- 4) 競技部門へのエントリーは1人1大会2チームまで（選手・補欠の区分に関係なく）
※学校団体とクラブチームの重複出場の場合、学校団体とクラブチームあわせて3チームまで競技部門への重複エントリーが可能
ただし、3チーム目のエントリーはVirtual大会のみ参加可能とする
- 5) 審査対象外部部門へのエントリーは1人1回限りとする
- 6) 1人が同一編成・同一部門の2チームにエントリーすることはできない（編成が異なる場合は同じ部門にエントリー可能）
ただし、Cheerleading部門はレベルが異なれば同一編成・同一部門の2チームにエントリー可能

<例> ・【Mini編成 Pom部門 Small】と【Mini編成 Pom部門 Medium】はエントリー不可
・【Mini編成 Pom部門 Small】と【Youth編成 Pom部門 Small】にはエントリー可
・【Youth編成 Cheerleading Prep部門 Level1.1】と【Youth編成 Cheerleading Prep部門 Level2.1】にはエントリー可

- 7) チームの構成人数は以下の通り

・Cheerleading部門・・・5名以上30名以下
・Dance部門・・・・・・・3名以上
・審査対象外部部門・・・・3名以上
※大会当日、競技部門にて構成人数を下回る人数で演技をした場合は表彰対象外扱いとなる（Cheerleading部門は4名以下、Dance部門は2名以下）
※大会当日、競技部門にてエントリー時点で人数を超えて演技をした場合は失格となる

- 8) 1つの団体から同編成・同部門に2チーム以上がエントリーする場合は、必ず異なるチーム名をつけること
- 9) 1つの団体から同編成・同部門・同人数区分へのエントリーは、3チームまでとする
- 10) 各会場開催大会、Virtual大会にかかわらず、同一チームかつ同一演技で複数の大会へのエントリーすることは不可

<例> 同一チームが、「USA All Star Challenge Competition 2026 EAST」と「USA All Star Challenge Competition 2026 Virtual」にエントリーすることは不可

- 11) 活動地域の制限なく参加が可能

編成 / 部門 / 難度 / 人数区分について

1. 編成・部門・難度・人数区分とは

- 1) 「編成」・・・年齢や学年に応じたチーム構成のこと
- 2) 「部門」・・・演技ジャンルのこと（Pom部門、Jazz部門等）
- 3) 「難度」・・・レベルによって定められた区分のこと（Level1～7）
- 4) 「人数区分」・・・人数に応じた区分のこと（Small、Medium、Large）
※難度・人数区分の有無は部門により異なる

<例1>	Mini編成	Cheerleading部門	Level1
	編成	部門	難度
<例2>	Youth編成	Pom部門	Medium
	編成	部門	人数区分

2. 部門・人数区分の統合

- 1) 各大会においてエントリー数の少ない部門は、それらを統合してオープン部門とする場合がある
審査は各部門の内容に準じて行い、オープン部門内で順位が決定する
- 2) 人数区分が設定されている部門でも、各大会においてエントリー数が少ない場合は、人数区分が適用されない場合がある
- 3) 表彰は統合後の部門ごとに行う

3. 部門・人数区分の分割

- 1) 各大会において一部の人数区分内にエントリーが集中した場合は、更に細分化した人数区分を適用する場合がある

<例> Mini編成 Pom部門 Small A（3～5名） / Mini編成 Pom部門 Small B（6～9名）等

- 2) 人数区分が設定されていない部門についても、各大会においてエントリーが集中した場合は分割される場合がある
分割方法については、その部門のエントリー数及び人数によって決定する
- 3) 表彰は分割後の部門ごとに行う

4. 出場編成・部門の選択

【編成の選択】

※チームメンバーの最高年齢、かつ最低年齢にあわせて編成を選択すること

<例> 選手全員が中学2年生以上であっても、最高年齢の選手が高校3年生の場合は、Senior編成とする

選手全員が、小学3～4年生である場合は、Mini編成とする

- ・Mini編成（ミニ）…………… 小学1年生 から 4年生
- ・Youth編成（ユース）…………… <Cheerleading部門> 小学1年生 から 6年生
<Dance部門> 小学3年生 から 6年生
- ・Junior編成（ジュニア）…………… <Cheerleading部門> 小学1年生 から 中学3年生
 <Dance部門> 小学5年生 から 中学3年生
- ・Senior編成（シニア）…………… <Cheerleading部門> 小学5年生 から 高校3年生
 <Dance部門> 中学1年生 から 高校3年生
- ・Open編成（オープン）…………… 中学2年生以上
- ・Mix編成（ミックス）…………… 小学1年以上 ※上限なし（Dance部門のみ）
 ※Mini/Youth/Junior/Senior/Open編成の【どの編成にも該当しない場合】のみエントリー可能
 <例> 小学1年生～中学3年生、小学5年生～高校3年生等

【部門の選択】

- ・Cheerleading Prep部門 …… 全編成 ※全編成3分割（Small/Medium/Large）
- ・Cheerleading部門 …… 全編成 ※全編成3分割（Small/Medium/Large）
- ・Pom Prep部門 …… Mini・Youth・Junior・Mix編成
- ・Pom部門 …… 全編成 ※Mini・Youth・Junior編成は3分割（Small/Medium/Large）
- ・Hip Hop部門……………全編成
- ・Jazz部門……………全編成
- ・Contemporary/Lyrical部門… Senior・Open編成
- ・Spiritleading部門…………… 全編成

※Mini編成 Pom部門・Hip Hop部門・Jazz部門・Spiritleading部門 にはテクニカルの制限あり（詳細はルールブック参照）

※Cheerleading Prep部門・Cheerleading部門は、難度によってLevel別に分ける（実施Levelは下表参照）

※編成によって選択できるLevelが異なる

<Cheerleading Prep部門>

編成/Level	Cheerleading Prep部門※		
	Level1.1	Level2.1	Level3.2
Mini編成	★	-	-
Youth編成	★	★	-
Junior編成	★	★	★
Senior編成	-	-	-
Open編成	-	-	-

※Cheerleading Prep部門の難度はBuilding・Tumblingの順に記載

<例> Cheerleading Prep部門Level 2.1（Building Level2/Tumbling Level1）

<Cheerleading部門>

※AG（All Girl）＝全員女性で構成されたチーム / Coed＝男女混成で構成されたチーム

編成Level	Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5		Lv6		Lv7		NT Lv2	NT Lv3	NT Lv6		NT Lv7	
					AG	Coed	AG	Coed	AG	Coed			AG	Coed	AG	Coed
Mini編成	★	★	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Youth編成	★	★	★	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Junior編成	★	★	★	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Senior編成	★	★	★	★	★	★	-	-	-	-	-	-	★	★	-	-
Open編成	-	-	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★

- ・NT（Non-Tumbling）…………… 1. 演技時間が短い（2分00秒以内）
 2. タンプリング不可（例外：前転、倒立、側転、ロンダート、その他は該当ルールに従うこと）
- ・Lv7は、メンバー全員が17歳以上であること
- ・難度によってLevel別に分かれる（編成によって選択できるLevelが異なる）
- ・全編成、人数区分あり <Small・Medium・Largeの3分割>
- ・Lv5～7、NT Lv6～7に関しては、それぞれAll Girl（全員女性）とCoed（男女混合）で部門がわかる

【人数区分】

該当部門について、以下3分割の人数区分が適用される

<Cheerleading部門>

対象：全編成・全レベル

区分	人数
Small	5～9名
Medium	10～15名
Large	16～30名

<Dance部門>

対象：Pom部門 Mini/Youth/Junior編成

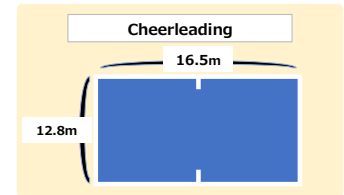
区分	人数
Small	3～9名
Medium	10～15名
Large	16名以上

演技フロア / 演技時間について

1. 演技フロア

<Cheerleading部門>

- 奥行12.8m (42フィート) × 幅16.5m (54フィート) のチアマット上となる
※フロア内の前後にセンターの印あり
- 演技撮影時の留意点 <Virtual大会対象>
 - 演技を行うにあたって安全な場所で演技をすること (マット環境推奨)
 - スプリングなしのチアリーディング専用マット (9枚、12.8m×16.5m) が望ましい
その他のマットを使用する場合、縦12.8m×横16.5m のスペースを確保した上で、安全が確保できるマットを使用すること
 - スプリングの入っているマットフロアは不可
 - マットが演技フロア全面 (9枚、12.8m×16.5m) でなく、移動 (動線) で段差が生じる場合には十分注意すること

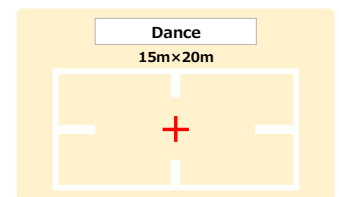


チアマットは必須ではないが、下記の技が含まれる演技はマット環境での実施を推奨

- バスケットス、エレベーター/スポンジス及びそれに相当するマルチベースのトス
- ベースが片手のみでトップを支えるパートナースタンス
- パートナースタンスへの/からのフリップ
- Level4以上のインバージョン
- 1-1/2回転を超えるツイストディスマウント
- 2-1/2Highのピラミッド
- タブラリングにおける空中姿勢を含むツイスト技 (アラビアン、フルツイストレイアウト等側転、ロンダート、着手なし側転は可)

<Dance部門>

- 奥行15m×幅20mとし、フロア枠 (白枠)、縦横の中央にセンター印
- 演技撮影時の留意点 <Virtual大会対象>
 - 演技を行うにあたって安全な場所で演技をすること
 - フロア、センターのラインテープなどは必須ではない



2. 演技時間

Cheerleading Prep部門	全編成	2分00以内
Cheerleading部門	NT (Non-Tumbling)	2分00以内
	NT (Non-Tumbling) 以外	2分30秒以内
Dance部門	全編成 Pom Prep部門	1分30秒以上推奨 ~ 2分00以内
	Mini/Youth編成	1分30秒以上推奨 ~ 2分00以内
	Junior/Senior/Open/Mix編成	1分45秒以上推奨 ~ 2分15秒以内
審査対象外部部門	Half-Time USA	2分00以内

※その他ルール詳細は、各ルールブック参照

※2027年度の夏の大会より、Dance部門はすべての編成で【2分00以内】となる予定

ルールブックについて

ルールブックを確認の上、演技構成を行うこと

カテゴリー	閲覧対象 編成・部門	内 容
【クラブチーム対象】 All Star Cheerleading	全編成 Cheerleading Prep部門 Cheerleading部門	競技規定/審査対象外部部門ルール/セーフティールール ※ルールブックとは別資料で採点に関する規定を記載したスコアガイドラインあり
【クラブチーム対象】 All Star Dance	全編成 Pom Prep部門、Pom部門、Hip Hop部門、Jazz部門、Contemporary/Lyrical部門、Spiritleading部門	ルールブックについて/競技規定/演技規定/審査対象外部部門 ルール・演技規定

- 大会出場にあたっては、規定となる「ルールブック」の内容を理解した上でエントリーすること
また、演技構成については同様にルールブックを必ず読み、各部門の特徴と安全性を考慮した内容とすること
- 資料は、USAジャパンウェブサイトより閲覧・ダウンロードが可能
- 編成・部門によって、参照するルールブックが異なる
- 審査対象外部部門は、それぞれの「審査対象外部部門ルール」に沿って、演技構成をすること
- ルールブックは一度掲載した後も更新される場合がある、必ず最新のものを参照すること ※【クラブチーム対象】All Star Danceは4月中旬更新予定

競技部門のエントリーについて

1. 参加費

登録メンバーが3～5名の場合 1チーム1エントリーにつき一律 : **22,000円（税込）**
 登録メンバーが6名以上の場合 1人1エントリーにつき : **4,400円（税込）**

※審査対象外部部門（Half-Time USA）、Virtual大会も参加費は同額とする

2. メンバー登録（選手・補欠）

- 出場チーム単位でのエントリーとする
- 補欠登録は1チームにつき2名まで
- 補欠は、あくまでも選手登録者の**交代要員**であり、選手として**出場人数に追加**することは不可
- エントリー完了後は、登録メンバーの変更・追加は不可
- エントリー完了後に**登録人数を減らす（登録を削除する）場合は**、大会事務局にメールにて連絡すること
ただし、変更可能期間に限られているため、詳細は「出場チーム専用ページ」を確認すること
 ※登録削除分の参加費返金は不可
 ※演技に欠員が出る、また補欠メンバーの起用については大会当日の選手受付にて申告すること
- 複数チームに重複してエントリーする選手がいる場合は、エントリーの時点で必ず申告すること**（エントリーフォームに記載する項目あり）
 ※Cheerleading部門とDance部門との重複エントリーや、出場日が異なる場合の重複エントリー等についても、必ず申告すること
 ※同日に複数エントリーする選手については、本番演技と次の演技の時間指定ウォーミングアップの時間間隔が短い場合や、時間指定ウォーミングアップの時間が前後する場合がある
 チーム事情による演技時間の希望は対応不可

3. エントリー期間

◆抽選エントリー◆

大会名	抽選エントリー			
	申込期間	抽選結果発表	当選チーム 選手登録〆切	入金〆切
All Star Challenge Competition 2026 EAST	5月27日(水)13:00 ～ 6月1日(月)10:00	6月5日(金) 12:00	6月8日(月) 13:00	6月11日(木)
All Star Challenge Competition 2026 Central				
All Star Challenge Competition 2026 WEST				

◆先着順エントリー◆

大会名	先着順エントリー		
	実施大会告知 (抽選エントリーの抽選結果発表後)	申込/選手登録期間	入金メ切
All Star Challenge Competition 2026 EAST	6月5日(金) 13:00	6月8日(月)13:00 ~ 6月10日(水)10:00	6月11日(木)
All Star Challenge Competition 2026 Central			
All Star Challenge Competition 2026 WEST			
All Star Challenge Competition 2026 Virtual	5月27日(水)16時00分 ~ 6月29日(月)10時00分 ※Virtual大会は先着順エントリーのみ		6月30日(火)

- エントリー期間中にUSAジャパンウェブサイトより、エントリーフォームを送信すること
 ※「エントリー方法について」をよく確認し、各手続きの期日に遅れないよう注意すること
- Virtual大会以外は、**抽選エントリー**となり、**申込期間内に申し込みのあったチームの中から抽選を行う**
- 抽選エントリーでは第一希望大会と第二希望大会（第二希望大会の申し込みは任意）を選択できるが、当選はどちらか一方となる
- 抽選エントリーにてエントリー数の上限に達しなかった大会（日程）のみ、先着順エントリーを行う
 ※先着順エントリーの実施については上記の日程で発表予定
 ※抽選エントリーにてエントリー数の上限に達した大会（日程）は、先着順エントリーは実施しない
- 同一内容の抽選エントリーを複数回行い、当選した抽選エントリーをキャンセルすることは禁止
 ※内容によっては、今後の大会エントリーに際して、エントリーの制限等のペナルティを設ける場合がある
- やむを得ずエントリーをキャンセルする場合は、**大会事務局にメールにて連絡すること**

4. Virtual大会について

- Virtual大会は**先着順エントリーのみ行い、エントリー数に上限は設けない**
- 演技映像の提出期限…… **2026年 8月 25日（火）13時00分 ～ 8月 31日（月）10時00分**
 ※撮影や提出方法の詳細は、「演技映像の撮影 / 提出方法について」を参照
- 大会結果は、9月上旬頃に「出場チーム専用ページ」に掲載予定（スコアシート等はエントリー時に登録の住所に郵送）

審査対象外部部門のエントリーについて

1. Half-Time USAの募集・エントリーについて

- 1) 出場可能な年齢に下限はなし
ただし、選手が自分自身で入退場できることを条件とする（引率が演技フロアに入ることはできない）
- 2) 各大会において若干数の募集となり、参加費やエントリー方法については、競技部門と同様となる
- 3) クラブチーム実施日のみエントリー可
- 4) スタンツ・タンブリング等を行う場合は、必ず**Half-Time USA (Cheerleading)**を選択し（チアマット有）、**Cheerleading部門実施日**にエントリーすること

2. 演技について

- 1) チームの構成人数は**3名以上**、演技時間は**2分00秒以内**とする
- 2) 演技内容の詳細は、ルールブックに記載の審査対象外部部門のルールを確認すること（原則、競技部門のルールに則った規定となる）

3. 評価

- 1) 演技に関して、コメントシートを記入する（得点・ランキングはなし）
- 2) スピリットにあふれるチームは「グッドスピリットチーム」として表彰される

◆抽選エントリー◆ エントリー方法について

1. 抽選エントリーの流れ

1) USAジャパンウェブサイトより抽選エントリーフォームの送信

- ① 1エントリーにつき1回の送信が必要（同団体が複数部門に出場の場合、各々のチームでエントリーが必要）
- ② エントリーフォーム送信には、下記情報が必須

【出場区分・部門】 出場区分、編成 / 部門 / 難度 / 人数区分
【チーム情報】 団体名 / チーム名（フリガナ、英語表記） / Tシャツ表記 / 団体代表者名
【連絡先情報】 チーム責任者氏名（チームとの関係） / メールアドレス①② / 携帯番号 / 郵便番号 / 住所（必ず日本国内の住所）
【選手登録】 出場選手数 / 補欠選手数（ここでは人数のみ入力）
【ビデオ/動画】 ビデオ撮影席購入希望
【その他】 出場第一希望大会 / USAへの連絡事項
※詳細はエントリーページを確認すること

- ③ エントリーフォーム送信後の登録内容変更はウェブサイト上ではできないため、**送信前に必ず入力確認画面をチェックすること**
- ④ 万が一、登録内容に誤りがあった場合は、**エントリーフォームの再送信は決して行わず**、大会事務局にメールにて連絡すること

2) 登録内容確認メールの受信（自動送信メール）※登録内容に誤りがないか必ず確認すること

- ① エントリーフォーム送信直後に、管理システムより自動的に登録内容確認メールが送信されるため、**受信後は必ず登録内容を確認すること**
※メール受信に制限をかけている場合、事前に下記メールアドレスを受信できるように設定すること
【**autosender@usa-j-form.jp**】
※登録内容確認メールが受信できない場合は、**大会事務局にメールにて連絡すること**
- ② 登録内容確認メールに記載の**2文字のアルファベットと10桁の番号がチームの受付番号となる**
※抽選結果は、受付番号をUSAジャパンウェブサイトに掲載し発表するため、必ず保管すること

3) 抽選結果の発表

- ① **USAジャパンウェブサイト**に、各大会の**出場チームの受付番号を掲載し、抽選結果の発表を行う**
- ② 抽選結果にて出場する大会を確認し、「4) 選手情報登録フォームの送信」を期日までに必ず行うこと
※落選した場合、先着順エントリーを受け付ける大会（日程）・Virtual大会にエントリー可能

4) 選手情報登録フォームの送信

- ① 期限内に、選手情報（氏名（フリガナ） / 年齢 / 区分 / 性別 / 重複出場の有無）の登録を行うこと
※**選手情報登録フォームのURLは、2) の登録内容確認メール内に記載**
※**登録部門の人数区分の範囲内であれば、フォーム内で選手・補欠の追加、削除が可能**
（登録部門の人数区分の範囲を超える変更の場合は、大会事務局にメールにて連絡すること）
※**2026年4月2日**時点の年齢を登録すること
- ② 選手情報登録フォーム送信直後に、管理システムより自動的に登録内容確認メールが送信されるため、**受信後は必ず登録内容を確認すること**
- ③ 期間内に選手登録がされないチームはエントリーキャンセルとなるため、必ず期間内にフォームを送信すること

5) 参加費の支払い ※期日厳守

- ① エントリーごとに参加費の支払いについての案内メールを送信する
- ② 期限内に、**① のメール内に記載の決済URLより支払い**をすること
- ③ 支払いについての詳細は後述の「参加費の支払いに関する注意事項」を参照

◆先着順エントリー◆ エントリー方法について

2. 先着順エントリーの流れ

- 1) Virtual大会は先着順エントリーのみ行い、エントリー数に上限は設けない
- 2) 抽選エントリーにてエントリー数の上限に達しなかった大会（日程）のみ先着順エントリーを行い、エントリー枠が埋まり次第受付は終了となる

1) USAジャパンウェブサイトより先着順エントリーフォームの送信

※先着順エントリーの実施については上記の日程で発表予定のため、USAジャパンウェブサイトで確認の上、エントリーすること

- ① 1エントリーにつき1回の送信が必要（同団体で複数部門に出場の場合、各々のチームでエントリーが必要）
- ② エントリーフォーム送信には、下記情報が必須

【出場区分・部門】 出場区分、編成 / 部門 / 難度 / 人数区分
【チーム情報】 団体名 / チーム名（フリガナ、英語表記） / Tシャツ表記名 / 団体代表者名
【連絡先情報】 チーム責任者氏名（チームとの関係） / メールアドレス①② / 携帯番号 / 郵便番号 / 住所（必ず日本国内の住所）
【選手登録】 出場選手数 / 補欠選手数（ここでは人数のみ入力）
【ビデオ/動画】 ビデオ撮影席購入希望
※詳細はエントリーページを確認すること

- ③ エントリーフォーム送信後の登録内容変更はウェブサイト上ではできないため、送信前に必ず入力確認画面をチェックすること
- ④ 万が一、登録内容に誤りがあった場合は、エントリーフォームの再送信は決して行わず、大会事務局にメールにて連絡すること

2) 登録内容確認メールの受信（自動送信メール）※登録内容に誤りがないか必ず確認すること

- ① エントリーフォーム送信直後に、管理システムより自動的に登録内容確認メールが送信されるため、受信後は必ず登録内容を確認すること
※メール受信に制限をかけている場合、事前に下記メールアドレスを受信できるよう設定すること
【 autosender@usa-j-form.jp 】
※登録内容確認メールが受信できない場合は、大会事務局にメールにて連絡すること
- ② 登録内容確認メールに記載の2文字のアルファベットと10桁の番号がチームの受付番号となる

3) 選手情報登録フォームの送信 ※期日厳守

- ① 期限内に、選手情報（氏名（フリガナ） / 年齢 / 区分 / 性別 / 重複出場の有無）の登録を行うこと
※選手情報登録フォームのURLは、2) の登録内容確認メール内に記載
※登録部門の人数区分の範囲内であれば、フォーム内で選手・補欠の追加、削除が可能
（登録部門の人数区分の範囲を超える変更の場合は、大会事務局にメールにて連絡すること）
※2026年4月2日時点の年齢を登録すること
- ② 選手情報登録フォーム送信直後に、管理システムより自動的に登録内容確認メールが送信されるため、受信後は必ず登録内容を確認すること
- ③ 期日を過ぎた場合、選手情報登録フォームにアクセスすることはできないため、必ず期限内にフォームを送信すること

4) 参加費の支払い ※期日厳守

- ① 期限内に、3) の登録内容確認メール内に記載の決済URLより支払いをすること
- ② 支払いについての詳細は後述の「参加費の支払いに関する注意事項」を参照

エントリー時の注意事項

1. 参加費の支払いに関する注意事項

1) 支払い方法は「バーチャル口座振込、コンビニ決済、クレジットカード支払い」から選択可能

【バーチャル口座振込】

- ・バーチャル口座振込は請求（取引）ごとに振込専用口座を割り当てて決済を行う（GMOあおぞらネット銀行のサービスを利用）
- ・決済URLより表示される振込先口座へ振り込むこと
 - ※**振込専用口座は各エントリーごとに発行されるため、複数チーム分をまとめて振り込まないこと**
- ・利用金融機関によっては入金先が「その他金融機関」等、特殊になるため注意すること
- ・振込手数料はチーム負担となる

【コンビニ決済】

- ・決済URLより入力する「氏名」には「団体名、チーム名」を入力すること（発行される購入控に反映される）
- ・決済URLより発行される支払い番号を提示してコンビニエンスストアで支払うこと
- ・決済サービス送信専用アドレス【 system@p01.mul-pay.com 】からも登録のメールアドレスに支払い番号が記載されたメールが送信される
- ・「ローソン/ファミリーマート/ミニストップ/デイリーヤマザキ/セイコーマート」が利用可能

【クレジットカード支払い】

- ・「VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS」が利用可能

2) 領収書の発行は以下をもって代えることとする

※決済URLが記載されたメール内に、インボイス制度対応に必要な項目が書かれているため、確認すること

※経理上難しい場合は、大会事務局にメールにて連絡すること

- ・バーチャル口座振込…… 各金融機関が発行する「振込証明書（受領書）」または振込決済完了画面を印刷したもの
- ・コンビニ決済…………… コンビニエンスストアにて発行される支払いの「お客様控え」（購入者の名前が表示される）
- ・クレジットカード…………… カード会社が発行する利用明細書

3) 登録人数の変更がある場合は金額が変更になるため、**支払い前に**大会事務局にメールにて連絡すること（**大会事務局からの返信メール受信後に支払うこと**）

4) 参加費支払い後の選手の追加や返金は不可

2. エントリー内容の変更について

1) 万が一、登録内容に誤りがあった場合は、**エントリーフォームの再送信は決して行わず**、受付番号・チーム名を記載の上、大会事務局にメールにて連絡すること

2) 登録内容（住所や携帯番号等）が変更になった場合や出場辞退についても、大会事務局にメールにて連絡すること

3) **出場区分、編成 / 部門 / 難度 / 人数区分、出場選手 / 補欠選手**については、エントリー完了（参加費支払い）後の変更は**不可**

※**入力ミスや選択ミスが無いよう、エントリー時に注意すること**、また、**登録内容確認メールにて必ず登録内容を確認すること**

3. エントリー完了について

1) 参加費支払い後に、管理システムよりエントリー完了メールが送信される（**このメールの受信をもってエントリーが完了となる**）

※エントリー完了メールは、大会事務局による入金確認後、順次送信となる

万が一、参加費支払い後1週間以上経過してもエントリー完了メールが届かない場合、大会事務局にメールにて連絡すること

2) エントリー完了メールには、「出場チーム専用ページ」のログインパスワードが記載される

※出場チーム向けの大会情報は「出場チーム専用ページ」に掲載されるため、必ず確認すること

大会当日について

1. 音源について

- 1) 会場開催時の音源は、下記の通り用意すること

種類	デバイス	ファイル形式
本番音源	デジタルオーディオプレーヤー（iPod、MP3プレーヤー等）、スマートフォン ※CDは不可	MP3
予備音源	デジタルオーディオプレーヤー（iPod、MP3プレーヤー等）、スマートフォン または CD	MP3 (CDの場合はオーディオCD (CD-DA) も可)

※デジタルオーディオプレーヤーまたはスマートフォンには3.5mm幅のヘッドフォンジャック（一般的な音楽プレーヤーやPC等で使用されるミニプラグの端子）があることを確認すること

※BluetoothやLightning（アップル製電源コネクタ）での接続は不可

※ヘッドフォンジャックがない機器はヘッドフォンジャックアダプターを持参すること（ジャックはきれいにしておいてください）

- 2) 大会当日は本番音源、予備音源ともに音響席に持参すること（受付での提出は不要）
- 3) その他詳細は「出場チーム専用ページ」掲載の「注意事項」を確認すること

2. 選手席について

- 1) 出場日には、各チーム用の席を設ける（選手・補欠・引率者・スポッター分）
- 2) 2部制の大会では、観客席同様、選手席も入替となる場合がある
- 3) その他詳細は「出場チーム専用ページ」掲載の「注意事項」を確認すること

3. 引率について

- 1) 引率者は、成年（18歳以上）かつ大会中の選手の管理、体調不良や怪我、演技中断時等の対応や判断ができる者であること
※万が一、引率者が18歳未満になる場合は、大会事務局にメールにて引率者として適正である理由を連絡すること（大会事務局にて可否の判断を行う）
- 2) 引率者は、1チームにつき**2名まで**（選手が全員小学生以下かつ20名以上の場合のみ3名まで）
- 3) 引率者は参加費不要
- 4) 大会当日に配布する「引率バス」は、会場内では必ず着用し、退館時には返却すること
- 5) 選手が未成年の場合は、当日必ず保護者と連絡が取れる体制を整えておくこと
- 6) 子ども連れの引率は不可

4. 音響担当者（引率者の内1名）について

- 1) 選手の怪我や音響トラブル等によって演技を中断する（した）場合、その時点でその後の対応について大会関係者が音響担当者に相談するため、チームの責任者や状況判断ができる引率者が音響担当者になること
※再演技に関しては減点対象となる場合がある、演技中断に関するルールは「競技規定」を参照
- 2) 本番演技の3～4団体前までに音源を持参して音響席に来ること
※本番音源、予備音源ともに音響席に持参すること
- 3) 音出し（再生スイッチを押す）を行う
- 4) 演技中に音響席を離れないこと（コーチシートの利用は不可）
- 5) 音響席でのチーム動画撮影は禁止（コーチシートで三脚利用し、撮影することは可）
- 6) 音響席は音響担当者のみ利用可能（補欠や欠場した選手、チームスポッターは音響席からの観覧は不可）

5. コーチシートの利用について

- 1) 音響席内側に設置される「コーチシート」2席は、自チームの演技の観覧に利用可能
※コーチシートは1チームごと入替制とし、自チームの演技のみ観覧可能（入替は速やかに行うこと）
※コーチシートでの立見や、立ちながらの動画撮影は禁止
※コーチシートは、引率バスを持つチームの引率者のみ利用可能（補欠や欠場した選手、チームスポッターはコーチシートからの観覧は不可）
- 2) コーチシートに限り、自チームの演技撮影が可能（三脚使用可、撮影機材の台数は問わないが速やかに入替を行うこと）
※動画のみ撮影可能、静止画の撮影は禁止
- 3) コーチシートの同時の利用は**1チーム2名まで**

6. スコアシートチェックシステムについて（Cheerleading部門対象）

得点確定の前に、チームが自チームのスコアシートを事前に確認できるシステム、詳細は「出場チーム専用ページ」を確認すること

7. ビデオ撮影席について

- 1) 観客席からの**演技**の撮影は、各日出場チームに限り「ビデオ撮影席」からのみ可能（一般販売、当日販売はなし）
※演技以外（演技フロア近くのストレッチエリアや選手席等）の撮影は禁止
※動画のみ撮影可能、静止画の撮影は禁止
- 2) ビデオ撮影席は、**1エントリーにつき1席（税込4,950円）**まで、購入はエントリー時のみとなる
※Virtual大会では、ビデオ撮影席の販売はなし
※エントリー完了（参加費支払い）後の追加購入や購入キャンセルは不可（返金も不可）
※2部制の大会では、スケジュール掲載後、追加でビデオ撮影席を販売する（詳細は「出場チーム専用ページ」を確認すること）
- 3) ビデオ撮影席利用者は、別途一般入場チケットの購入は不要
- 4) 2部制の大会では、観客席同様、ビデオ撮影席も入替となる
- 5) ビデオ撮影席の利用は1名のみ（子ども連れ不可）、撮影機材の使用は2台まで（三脚は1台まで）
※撮影機材は、動画を撮影するためのカメラ（カムコーダ以外のビデオカメラも可）とし、タブレット端末・スマートフォン等も使用可能
- 6) 購入チームには、大会約3日～1週間前に「ビデオ撮影パス引換証」をメールにて送付する
大会当日は、「ビデオ撮影パス引換証」を印刷の上、必要事項を記入し、受付まで持参すること
- 7) 会場内は、コーチシート・ビデオ撮影席以外での撮影（動画・静止画ともに）は一切禁止（詳細は「出場チーム専用ページ」掲載の「撮影可能エリア」を確認すること）

8. 撮影した動画の取扱いについて

- 1) コーチシートやビデオ撮影席で撮影した演技映像は、競技・大会の特性上、チーム関係者の閲覧用とすること
- 2) 自チームの演技映像は、チームのウェブサイト・SNS等へ掲載が可能
ただし、マスメディア（TV・ウェブサイト等）への映像提供・公開を希望する場合は、事前にUSAジャパンの許可が必要となる
必ず事前に【 pr-usa@cheer-edu.org 】にメールにて連絡すること

9. チームバナー（横断幕）について

- 1) 各会場、チームバナー（横断幕）の掲示は可能、ただし、掲示不可エリアもあるため、貼り紙やスタッフの指示にしたがって掲示すること
- 2) チームバナー（横断幕）にUSAのロゴマークを入れることは禁止
- 3) 極端に大きすぎる・長すぎるもの、広告と判断されるもの、内容が不適切と判断されるものは掲示不可とする場合がある

1. 演技映像の提出について

- 1) Virtual大会出場チームは以下の方法で期間内に映像を提出すること
- 2) 期日までに提出がない場合、映像の再生ができない場合は棄権とみなす

2. 撮影に関する注意事項

- 1) 三脚等を利用し、水平に画面を固定し定点撮影すること
- 2) 少し高め（1.5m～3m程度）の位置からの撮影が望ましい
※撮影時の状況により演技全体が収まるようにカメラの位置を高くする等（～5m程度）の調整可能
- 3) 画角が広くなりすぎないようにすること
※演技者までの距離が遠く審査に支障がある場合、再提出の可能性がある
※演技全体が撮影されていれば、チアマットやフロアの全体が撮影されている必要はない
- 4) 撮影機材の下にウレタンマットを敷く等、演技中の振動で画面が揺れないよう注意すること
- 5) ズームイン、ズームアウト、パン（カメラの首を左右へ水平に動かす操作）は禁止
- 6) 必ず演技者・演技内容の全てを映像におさめること
※演技のみを撮影すること（入退場は不要）
※演技終了のポーズで3秒ほど静止すること
- 7) 演技に無関係なもの（演技者以外の人物、観戦者の声援等）が映らないようにすること
※Cheerleading部門のチームスポッターや、撮影する施設の関係上やむを得ず映ってしまうものは除く
- 8) 動画の冒頭に（エントリーNO / 編成 / 部門 / 団体名・チーム名）を記載した紙を撮影すること

<例>

NO.1
Junior編成 Pom部門 Small
USAクラブ チームUSA

- 9) 演技映像の編集は禁止するが、8) のエントリーNO等を記載した画像を付け足す編集は可能
※スマートフォンのアプリ等で編集した場合、アプリ独自のファイル形式となり、アップロードの際に支障が出たり、画質が落ちたりする可能性があるため、用紙の撮影を推奨
- 10) 演技映像に、音楽を重ねる編集は可能だが、演技中の指導者の発声（声かけ・指示だし等）は禁止
- 11) 編集ソフトのマークが演技映像に映り込まないようにすること
- 12) チームで共有（LINEやAirDrop等）を繰り返した動画は、著しく画質が劣化するため注意すること

3. 提出方法

- 1) 必ず最後まで再生できるかを確認してから提出すること
- 2) 演技映像のファイル名は、「受付番号のアルファベット2文字_エントリーNO 団体名・チーム名」にすること
- 3) 指定のサーバー（動画管理システム「MetaMovics」）にアップロードし、提出すること
※メールやDVD等での提出は不可
※動画管理システム「MetaMovics」へのアップロードはWindows PCが必要となる（スマートフォン、Mac製品からのアップロードは不可）
※アップロード方法に関する詳細は、「出場チーム専用ページ」に掲載する「動画アップロードマニュアル」を参照
- 4) 演技映像のファイルは、アップロードする際に100MB程度に圧縮される

4. 提出期間

2026年 8月 25日（火）13時00分 ～ 8月 31日（月）10時00分

1. 使用楽曲の申請について

- 1) 全出場チーム、演技で使用する曲の情報を「出場チーム専用ページ」に掲載されるフォームより提出すること
- 2) 大会事務局より一括して日本音楽著作権協会（JASRAC）へ提出（使用料金を支払い）する

2. 【全編成 Pom部門】ハンズフリーボンの申請について

- 1) 演技でハンズフリーボンを使用する場合は「出場チーム専用ページ」に掲載されるフォームより提出すること

3. 【全編成 Cheerleading部門】チームスポッターの申請について

- 1) チームスポッターは、チーム内で用意する競技スポッターで、任意で配置することが可能
※チームスポッターはあくまで選手とは別であり、セーフティルール上必須のスポッターとはみなされない
- 2) 選手以外のメンバーで最大3名まで配置可能
- 3) 以下の条件を満たす者とする

- ① 同大会の出場選手ではないこと
※選手として入館前、または退館後の場合（選手用リストバンドを着用していない状態）でのみ、他チームのチームスポッターが可能
 - ② チーム責任者がスポッターができると判断した者
 - ③ 18歳以上、ただし、17歳以下でも上記①②に加えて以下の条件を満たせばチームスポッターが可能
 - ・競技経験3年以上
 - ・12歳以上（小学生不可）
 - ・チームスポッターの中に責任者として判断ができる18歳以上のメンバーが含まれること
- または、チームスポッターが全員17歳以下の場合、引率者が責任者として判断ができる体制をとること

- 4) 大会当日に配布する「スポッターパス」は、会場内では必ず着用し、退館時には返却すること
※演技時はスポッターパスを外すこと
- 5) チームスポッターの服装は、選手と明確に区別できるデザイン・色の物で、スポッター全員が同じ物を着用すること
また、安全上問題がない衣装とすること（必ず「一般安全規約」の内容に目を通し、遵守すること）
- 6) チームスポッターはあくまでスタンツから床面への落下を防ぐためのものであり、スタンツに加わったり参加者に声をかけることは禁止
＜例＞選手に対する声かけ、スタンツの補助、拍手等
- 7) Cheerleading部門出場全チーム、チームスポッターの情報を事前に「出場チーム専用ページ」に掲載されるフォームより提出すること
※選手5名以下の場合は1名、選手6名～11名は2名、選手12名以上は3名まで、チームスポッターの申請が可能
※詳細は「出場チーム専用ページ」を確認すること

1. 審査

1) 得点

採点方法は各カテゴリー・部門によって異なる

<Cheerleading部門>

- ① 100点満点換算した結果から減点を反映させた点数を得点とする
- ② 審査は3つのカテゴリー（BUILDING・TUMBLING・OVERALL）ごとに行う
- ③ 各レベルごとに設定された以下の条件で計算した結果から、減点を反映させた点数を得点とする（100点満点）
各部門によって採点する際の満点異なるが、最終得点はすべて100点満点換算したものである

<全編成 Level1、Mini編成 Level2>

BUILDING得点、TUMBLING得点、OVERALL得点の合計得点（46点満点）を100点満点換算した得点

<Mini編成以外のLevel2・全編成 Level3-7（NT除く）>

BUILDING得点、TUMBLING得点、OVERALL得点の合計得点（50点満点）を100点満点換算した得点

<全編成編成 Non Tumbling>

BUILDING得点、TUMBLING得点、OVERALL得点の合計得点（37点満点）を100点満点換算した得点

※詳細は2025-26 UNITED SCORING SYSTEM参照

- ④ Cheerleading Prep部門は、BUILDING得点、TUMBLING得点、OVERALL得点の合計得点（42.5点満点）を100点満点換算した得点から、減点を反映させた点数を得点とする
- ⑤ 実施減点および違反減点がないチームには、選手・補欠人数分の「HIT ZERO」バッジを配布する

<Dance部門>

- ① 100点満点のスコアシートを使用し、ジャッジの平均点がチームの得点となる
- ② 減点がある場合は、平均点から引いた点数が得点となる

2) 減点

- ① 減点項目及び点数は、編成・部門によって異なる（詳細は各ルールブック参照）
- ② 違反の内容によっては、減点ではなく警告または審査の対象外となる場合もある

3) 順位

- ① 順位は各大会において、各編成・部門・人数区分ごとにチームの得点（減点後）をもって決定する
- ② オープン部門については、各編成・オープン部門内で順位が決定する（審査は各部門の内容に準じて行われる）

2. 表彰

1) 評価

評価	Cheerleading部門	Dance部門<Mini/Youth/Mix編成>	Dance部門<Junior/Senior/Open編成>
Superior	94.00 ~ 100.00	78.00 ~ 100.0	80.00 ~ 100.0
Excellent	84.00 ~ 93.99	70.00 ~ 77.99	70.00 ~ 79.99
Outstanding	~ 83.99	~ 69.99	~ 69.99

- ① 評価を記したリボンを、選手・補欠人数分配布する
- ② 審査対象外部門については、演技に対する評価リボンの配布はなし

2) 入賞・特別賞

- ① 各編成・部門ごと（人数区分のある部門に関しては人数区分ごと）に得点の高い順に入賞が決定する
- ② 入賞枠は各部門の参加チーム数(当日の表彰対象チーム数)によって異なる
- ③ 入賞以外に特別賞（ベストインプレッション賞）を設けるものとする（特別賞の数は、大会・各編成・部門のエントリー数によって変動する）

海外大会への推薦について

SUMMER COMPETITIONS 2026 より、EAST/WEST/CENTRALの各大会から以下海外大会への推薦を行うことになりました。

青文字の箇所は、2026年4月掲載の内容からの変更点となるため、よくご確認ください

1) 推薦大会

2027 The Youth SUMMIT CHAMPIONSHIP

2027 The SUMMIT CHAMPIONSHIP →※推薦対象はEAST出場チームのみとなります※

2027 The DANCE SUMMIT CHAMPIONSHIP

※ USA Nationalsからの推薦対象部門に加え、新たにCheerleading・Danceともに【Youth編成】も推薦対象部門となる

※ Youth編成の推薦は夏の大会からのみ行う予定

※ 「The Youth SUMMIT CHAMPIONSHIP」は「The SUMMIT CHAMPIONSHIP」とは大会が異なり、
フロリダ州タンパ タンパコンベンションセンターで行われる

※ 「The DANCE SUMMIT CHAMPIONSHIP」はYouth編成から参加の場合も、フロリダ州オーランドの同会場で開催される

3) 選出方法

各カテゴリ内で高得点を獲得したチームから選出（※推薦希望のチームの中から選出する）

（審査・集計方法）

<Cheerleading> : ジャッジの合計点を各レベルごとに設定した条件を用い100点満点に換算した点数から、減点を反映させた点数を得点とする
審査は3つのカテゴリ（BUIDLING・TUMBLING・OVERALL）ごとに行う

同点の場合の推薦チーム決定について

1. 減点が少ないチーム
2. 演技の減点が同数、または、減点が0の場合は「SHOWMANSHIP」が最も高いチーム
3. 1,2で決定しない場合はジャッジ全員のランキング（席次）の高いチーム

<Dance> : 100点満点のスコアシートを使用し、ジャッジの平均点から、減点を反映させた点数がチームの得点となる

同点の場合の推薦チーム決定について

1. 減点が少ないチーム
2. 「GROUP EXECUTION」のジャッジ4名の合計点が高いチーム
3. 1,2で決まらない場合は、ヘッドジャッジを含めたジャッジの判断で授与チームが決定される

※推薦対象編成・部門に出場するチームは、以下の【海外大会参加にあたってのルール】を確認の上、

「出場チーム専用ページ」より、上記海外大会への推薦希望 / 辞退の申請を行うこと（推薦対象編成・部門出場的全チーム必須）

※推薦希望のチームは、後述の【海外大会参加にあたってのルール】に同意したものとみなす

【海外大会参加にあたってのルール】

1) 演技内容について

- ① 出場する際は各大会のルールに則った演技構成とすること

関連サイト: <Cheerleading ルール> (https://www.iasfworlds.net/wp-content/uploads/2024/11/iasf_rules_cheer_25-28_final.pdf)

<Dance ルール> (https://www.usasf.net/files/USASF_Dance_Rules_25-26.pdf)

- ② 海外大会では利用可能な音楽の制限及び音楽使用に関する必要提出資料があるため、必ず確認すること

関連サイト: <https://usacheer.org/music>

<https://www.varsity.com/wp-content/uploads/2021/11/Music-Guidelines.pdf>

2) メンバー構成、クロスオーバーについて

- ① 各海外大会の編成・ルールに則ったメンバー構成で出場すること
※海外大会では、USAジャパン主催大会と一部編成が異なる
- ② 推薦希望の場合は、下記の各大会編成ルール参照の上、該当ルールでメンバー構成ができることを必ず確認すること
- ③ USAジャパン主催大会と推薦対象海外大会との編成・ルールの違いを鑑み、次ページの通り、メンバー変更を可能とする
※2026年3月時点の情報となる、更新・変更が入る場合がある

3) 推薦対象外のチーム

以下のチームは推薦対象外となる

- ① 他協会主催大会にて、すでに推薦を受け出場予定のチーム
- ② 各海外大会の該当部門にて定められた選手人数に該当しないチーム
※ただし、<Cheerleading> は「2027 The SUMMIT CHAMPIONSHIP」のエントリーまでに、既定の人数（16～30名）に変更ができるチームのみ、
ミディアム（10～15名）のチームも推薦対象とする
- ③ 期日までに「出場チーム専用ページ」より、上記海外大会への推薦希望 / 辞退の申請ができないチーム

※同団体内にBidを獲得しているチームがいる場合でも、別のチームがBidを獲得するために競技に参加することが可能

ただし、その別のチームはすでにBidを獲得しているチームのメンバーを含まないチームに限る

海外大会への推薦について

【Youth SUMMIT】

《SUMMER COMPETITIONS からのメンバー変更について》

- ・SUMMER COMPETITIONS 2026からレベルを1段階上げることが可能
 <例> SUMMER COMPETITIONS 2026でレベル2でBidを獲得し、レベル3として参加することが可能
- ・選手を追加・削除をして、スモールからミディアム、またはミディアムからスモールへの変更が可能
- ・Youth SUMMITからSUMMITへの移行は不可

《クロスオーバー》

- ・1人の選手は最大2チームで演技することが可能
- ・1人の選手は1団体からのみ参加可能
- ・レベル5以下の選手は上下2レベルの範囲までのクロスオーバーのみ可能

【SUMMIT】

《SUMMER COMPETITIONS からのメンバー変更について》

- ・SUMMER COMPETITIONS 2026からチームの人数を編成内の上限まで増やすことは可能、人数編成下限を下回らない範囲でのメンバー減は可能
- ・SUMMER COMPETITIONS 2026からレベルを1段階上げることが可能
 <例> SUMMER COMPETITIONS 2026でレベル3でBidを獲得し、レベル4として参加することが可能
- ・年齢制限枠を1段階高くすることが可能
 <例> SUMMER COMPETITIONS 2026でU16でBidを獲得し、U18で参加することが可能
- ・選手を追加してミディアムからラージに移行することが可能
- ・レベルと編成のどちらかのみ1段階上げることが可能、両方の変更は不可
- ・All Girl から Coedへ、もしくはその逆への変更は不可

《クロスオーバー》

- ・1人の選手は最大2チームで演技することが可能
- ・1人の選手は1団体からのみ参加可能
- ・レベル6以下の選手は上下1レベルの範囲までのクロスオーバーのみ可能
- ・WORLDS と SUMMITのクロスオーバーは1チームあたり最大8名（WORLDSに出場した選手は、SUMMITではレベル4,5,6のみ出場可）

【DANCE SUMMIT】

《SUMMER COMPETITIONS からのメンバー変更について》

- ・SUMMER COMPETITIONS 2026と同じカテゴリー
- ・SUMMER COMPETITIONS 2026で演技した選手が参加できない場合、同団体の他の選手に入れ替えることができる
 ただし、入替選手は部門の年齢制限に該当し、クロスオーバーの制限を守らなければならない
- ・**カテゴリーが変わらなければ、選手の入替人数の制限はない**

《クロスオーバー》

- ・SUMMIT と DANCE SUMMITのクロスオーバーが可能
- ・1人の選手は、2つのSUMMITの演技に参加し、DANCE SUMMITで最大6演技まで可能
- ・1人の選手は1団体からのみ参加可能

【SUMMER COMPETITIONS 2026 から海外大会への推薦対象部門】

<Cheerleading部門>

編成/部門	Cheerleading部門										
	Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6	Lv7	Lv2 NT	Lv3 NT	Lv6 NT	Lv7 NT
Mini編成	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Youth編成	Y-SUMMIT	Y-SUMMIT	Y-SUMMIT	—	—	—	—	—	—	—	—
Junior編成	SUMMIT	SUMMIT	SUMMIT	—	—	—	—	—	—	—	—
Senior編成	SUMMIT	SUMMIT	SUMMIT	SUMMIT	—	—	—	—	—	—	—
Open編成	—	—	SUMMIT	SUMMIT	—	—	—	SUMMIT	SUMMIT	—	—

※2026年3月時点の情報となる、更新・変更が入る場合がある

海外大会への推薦について

1. 2027 The Youth SUMMIT CHAMPIONSHIP

※「SUMMER COMPETITIONS 2026」から推薦される海外大会は、2027年開催大会に出場となる
(2027年度開催大会では、2027年1月1日～2027年12月31日までの間に基準年齢に達していること)

The Youth SUMMIT DIVISIONS 2027

USASF Youth					
Level	Division	誕生日	年齢	性別	人数
1	Level 1 Youth – Small	2014 ～ 2019年	8歳-12歳	不問	5-22名
	Level 1 Youth – Medium				23-30名
2	Level 2 Youth – Small				5-22名
	Level 2 Youth – Medium				23-30名
3	Level 3 Youth – Small				5-22名
	Level 3 Youth – Medium				23-30名

採点方式 : United Scoring System

–Youth Summitスコアリング資料関連サイト (<https://www.varsity.com/all-star/competitions/scoring-judges/>)

2. 2027 The SUMMIT CHAMPIONSHIP

※「SUMMER COMPETITIONS 2026」から推薦される海外大会は、2027年開催大会に出場となる
(2027年度開催大会では、2027年1月1日～2027年12月31日までの間に基準年齢に達していること)

INTERNATIONAL SUMMIT DIVISIONS 2027

IASF U16					
Level	Division	誕生日	年齢	性別	人数
1	IASF U16 Level 1	2010 ～ 2015年	12歳-16歳	不問	16-30名
2	IASF U16 Level 2				
3	IASF U16 Level 3				
4	IASF U16 Level 4			女性	
	IASF U16 Level 4 Coed			男女混成 (男性1名以上)	

IASF U18					
Level	Division	誕生日	年齢	性別	人数
1	IASF U18 Level 1	2008 ～ 2013年	14歳-18歳	不問	16-30名
2	IASF U18 Level 2				
3	IASF U18 Level 3				
4	IASF U18 Level 4			女性	
	IASF U18 Level 4 Coed			男女混成 (男性1名以上)	

IASF Open					
Level	Division	誕生日	年齢	性別	人数
2	IASF Open Level 2 NT	2011年以前	16歳以上	男女混成 (男性1名以上)	16-30名
3	IASF Open Level 3			不問	
	IASF Open Level 3 NT			男女混成 (男性1名以上)	
4	IASF Open Level 4			女性	
	IASF Open Level 4 Coed			男女混成 (男性1名以上)	

採点方式 : United Scoring Systemのインターナショナル評価基準

–Summitスコアリング資料関連サイト (<https://www.unitedscoringpartners.com/>)

<Dance部門>

編成/部門	Dance部門			
	Pom	Hip Hop	Jazz	Contemporary Lyrical
Mini編成	—	—	—	—
Youth編成 (小学3年以上～小学6年以下)	SUMMIT	SUMMIT	SUMMIT	—
Junior編成 (小学5年以上～中学3年以下)	SUMMIT	SUMMIT	SUMMIT	—
Senior編成 (中学1年以上～高校3年以下)	SUMMIT	SUMMIT	SUMMIT	SUMMIT
Open編成 (中学2年以上)	—	—	—	—

※2026年3月時点の情報となる、更新・変更が入る場合がある

海外大会への推薦について

3. 2027 The DANCE SUMMIT CHAMPIONSHIP

※「SUMMER COMPETITIONS 2026」から推薦される海外大会は、2027年開催大会となる

(2027年度開催大会では、2027年1月1日～2027年12月31日までの間に基準年齢に達していること)

■ Youth/ Junior / U18 【演技時間 1分45秒～2分15秒】

2027 The DANCE SUMMIT Categories					
Division	カテゴリー	誕生日	年齢	性別	人数
Youth Small	Hip Hop / Jazz / Pom	2013～2018年	9歳-14歳	不問	4-14名
Youth Large					15名以上
Junior Small	Hip Hop / Jazz / Pom	2010～2015年	12歳-16歳	不問	4-14名
Junior Large					15名以上
U18	Hip Hop / Jazz / Pom / Contemporary/Lyrical	2008～2013年	14歳-18歳	不問	6-30名

大会の観覧について

- 1) 会場開催の大会観覧には、各日ごとに入場チケット（全席指定席の予定）購入が必要となる
- 2) チケット販売情報は、決定次第USAジャパンウェブサイトに掲載

今後の予定 / 大会成績証明書の発行について

1. 今後の予定

- 1) 今後、USAジャパンウェブサイトで掲載する内容は以下の通り

掲載項目	掲載予定時期
ルールブック（※）	5月中
審査関連資料（スコアシート・減点シート）	
大会観覧の案内	

※ルールブックは掲載後も改定される場合があるため、適時確認すること

All Star Challenge Competition 2026 EAST

掲載項目	掲載予定時期
エントリーページ	5月中旬～
大会観覧チケット情報	6月上旬～
出場チーム専用ページ ※要閲覧パスワード	

All Star Challenge Competition 2026 CENTRAL

All Star Challenge Competition 2026 WEST

掲載項目	掲載予定時期
エントリーページ	5月中旬～
大会観覧チケット情報	6月中旬～
出場チーム専用ページ ※要閲覧パスワード	

All Star Challenge Competition 2026 バーチャル

掲載項目	掲載予定時期
エントリーページ	5月中旬～
出場チーム専用ページ ※要閲覧パスワード	7月中旬～

- 2) 出場チーム向けの参加詳細については、すべて「出場チーム専用ページ」に掲載される（閲覧パスワードは、エントリー完了メールに記載）
- 3) 各大会記念グッズ（Tシャツなど）の販売について
 - ・それぞれの大会記念グッズの販売を予定
 - ・出場チームには、メールや「出場チーム専用ページ」にて事前販売の案内を行う（事前注文限定カラーあり）

2. 大会成績証明書の発行について

- 1) 競技部門に出場し、その大会におけるチームの成績を記載した「成績証明書」の申請が可能
 - ※**審査対象外部門の発行は不可**
- 2) 学校や地方自治体等の公的団体に、成績を証明する書類提出を求められた場合のみ発行可能（個人的な理由による発行申請は不可）
- 3) 「SUMMER COMPETITIONS 2026」の分は、**2026年9月下旬以降順次発行**となる
- 4) 申請時に、**アルファベット2文字と10桁の数字の「受付番号」**が必要となる（大会終了後も受付番号は保管すること）
- 5) 過去2年分まで発行可能
- 6) 申請は、エントリー時に登録されているチームの代表者のみ可能
- 7) 申請は、USAジャパンウェブサイト上の申請フォームから行うこと
- 8) その他詳細は、USAジャパンウェブサイトを確認すること

【問い合わせについて】

原則、メールにて連絡すること（問い合わせ内容によってアドレスが異なる）

急ぎの場合は、営業時間内（平日 10:00～16:00）に電話＜03-5216-5545＞にて連絡すること

大会全般に関して : usa-taikai@cheer-edu.org

夏の大会 出場チーム専用アドレス
(エントリー登録内容の変更・お問い合わせ等) : usa-summercompe@cheer-edu.org

チアリーディング部門の規定に関して : usa-cheerrule@cheer-edu.org

ダンス部門の規定に関して : usa-dance@cheer-edu.org

取材・プレス・一般的なお問い合わせ : usa-info_press@cheer-edu.org